

いろいろなさいがいについて知ろう

天気てんきがわるくなると、たくさん雨あめがふったり強い風つよ かせがふいたりします。かみなりなが鳴り、たつまきかがおきることもあります。また、火山かざんがふん火かすることもあります。いろいろなさいがいについてしらべてみましょう。

1 おお あめ 大雨によるさいがい

大雨おお あめがふると、さまざまなさいがいどうがおきることがあります。道路ちうや家いえ、田畑た はたなどが水みずをかぶってしまったり、まわりの土地とちを水みずびたしにしたりします。また、山やまに大雨おお あめがふると、がけくずれかがおきることもあります。



関東・東北豪雨の後（泉区）



マンホールからあふれる水（青葉区）

2 きょうふう 強風・たつまきによるさいがい

台風たいふうなどで強い風つよ かせがふくと、たて物ものがこわれたり、大木たいぼくや電柱でんちゆうがたおれたりするなど、大きなさいがいおおをおこすことがあります。また、たつまきいは、家いえをこわしたりおもい自動車じ どうしゃもとばしたりしてしまうこともあります。とんできたものによるけがをふせぐために、がんじょうなたて物ものにひなんしましょう。



たつまきの発生



強風でたおれた大木（大沢小学校）

3 かみなり

かみなりは、地上ちじようにおちることがあるほかに、海うみや山やまなど、どこにでもおちます。とくに木きなどの高いものたかの近くちかはきけんです。かみなりの音おとが聞こえたら、たとえ小さな音おとでもすぐにコンクリートのたてものなかの中くるまや車なかの中なかなどにひなんしましょう。



地上におちるかみなりの様子

4 かざん 火山のふん火

日本にほんにはたくさんの火かの山ざんがあります。火山かざんがふん火かすると、大きな石おおいしがとんできたり、高温こうおんの石いしや土つちのかたまりかがおそってきたりします。



名古屋大学 山岡 耕春 教授 ていきよう

御嶽山のふん火の様子（長野県、岐阜県）